



宝木地区公民館だより

5月26日（日）『宝木校区町民運動会』が開催されました。

第68回宝木校区

町民運動会を終えて

宝木地区体育会

会長 平尾 浩一

5年ぶりの開催となった宝木校区町民運動会。

多くの皆様のお力添えのもと、盛大に迎えることができました。コロナ感染対策により長く中止していたため役員の皆様、参加いただく皆様も勝手がわからない方が多かったことかと存じます。ご苦労いただいた皆様には改めてお礼申し上げます。

さて、コロナが落ち着きひと段落といきたいところではありますが、課題もまだまだ多く各部落の人口減少に伴い、従来と同様の進行では各部落ごとの選手集めも困難となりました。また、それに伴い児童・園児の減少も進み子どもたちにかかる負担・保護者への負担も多くなっていくことから今年度より時間短縮として午前中で終了。また部落

対抗を廃止し紅白戦とする形としました。

違和感を感じた方もいらっしゃるかと思いますが、その分内容の濃い運動会となったかと思えます。初の試みということもあり、まだまだ改善の余地はありますが、来年度以降も学校関係者・役員のための運動会ではなく、地域の皆様が多く集まって応援し、時には参加しながら盛り上がりつついく運動会、また地域となるよう努めてまいります。

今回ご来場いただけなかった皆様も、来年度はぜひ覗いていただき、ともに宝木を盛り上げていただければ幸いです。

小学校最後の運動会

中江 拓海

ぼくは、今年の運動会が小学校最後の運動会だったので全力で楽しみました。

一番初めは百メートル走をしました。百メートル走是一位だったので、とてもうれし

かったです。

最後は、全校リレーをしました。全校リレーは班ごとに分かれてききました。班のみんなが走っている人をおうえんしていてすごいなと思いました。昨年の六年生がみんなをまとめているのを見て、ぼくもこんな六年生になりたいと思いました。

今年はおくが六年生なので、班で集まる時に並べさせたり下学年にやさしく声をかけることができました。

学校である他のぎょうじでも、班長としてみんなをまとめて尊敬される六年生になりたいです。

文化部

私の家庭菜園

吉船 喜子

私が家庭菜園を始めてからもうどれくらい経っただろうか、右も左もわからなかった私。鍬を持って前に進んでいたら、近所の先輩に鍬は後ろ

向きに使う事を教わりました。鍬の使い方も知らなかったのです。

玉ねぎを植える時、隣のたまちゃんに聞いたら「下地をしないとけないといけんぞ！」と言われたのですが、下地って何のことかわかりませんでした。



姑が元気な時は年間30種類くらいの野菜を作っていて、いつも家に野菜があるのはあたり前でした。でもいざ自分が作ってみると簡単ではない事がよくわかりました。

害虫や鳥、小動物に食べられたり病気になったりします。野菜作りってほんとに大変

健康部

学は楽しい

まなび
奥田 志磨子

二ヶ月に一回、第三月曜日に行われている、健康講座に参加しました。

「夏の体調管理」特に熱中症の予防を中心に、気高町総合支所保健師、北村理恵さんのお話が聞けました。



だなど思います。宝木地区公民館の園芸教室に通って教えていただいて、少しずつ収穫できるようになりました。これからも悪戦苦闘しながら野菜作りを頑張っていくつもりです。

「熱中症」の原因は、体内の水が不足し、体温調節がうまく出来なくなる「病気!!」だそうです。



今年の夏は、誰もが経験のない猛暑!! 病気になってからでは大変、予防を心がけたいものです。

私は、水分補給のため、出かける時はもちろん、家の中でも「マイボトル」を活用しています。手を伸ばせば、すぐに飲める状態、テレビを見る時、食事やおやつ、お風呂就寝時は、枕元に：夜中は特に便利です。

もうしばらくは、暑さが続きそうですが、暑い夏を元氣

で乗り切りたいものです。皆さんも是非「健康講座」に参加してみてください。知ってるつもりで、知らなかった事を沢山学び、有意義な時間でした。



やってみよーday

藤本 裕子

体験的活動休業日、やってみよーDAYに花壇花植え体験をしました。児童クラブの子どもたちにとって、地域の方に協力する取り組みはとても良い経験になりました。土を耕せば、たくさん

にびっくりしたり、プランターをきれいに洗ったり、花の配置を考えて植えたり、たくさん体験ができました。ありがとうございます。みなさんも、子どもたちが植えた花、見て下さいね。



虫いっぱいの花壇

吉船 歩

5月1日に『やってみよーDAY』がありました。公民館で花うえをしました。土を入れている中に、ミズ、はさみ虫、あり、よう虫、ナメクジがいきました。花をうえるときは、まん中だ

けちがう花にしました。



花をうえおわったら休けいでアクエリアスをのみました。のおおわった後はおにごっこや、だるまさんがころんだをしました。がくどうに帰ったらひじょう食の救食カレシを食べました。おいしかったので2個食べました。いろいろな事があって楽しかったです。



※やってみよう！
でー(day)

(体験的学習活動等休業日)

家庭及び地域における体験的な学習活動などを行うための学校休業日(学校教育法施行令に定められた休業日)です。家庭及び地域における様々な体験的活動への参加を通じて、大人と子どもがふれあいを深めながら、子どもたちの心身の健全な発達を促すことを目的に、令和4年度より導入しています。

編集後記

令和六年度上半期の公民館だよりをご覧いただき、ありがとうございました。

コロナ禍を経て五年ぶりに宝木校区町民運動会が開催できたことは地域の皆様をはじめ、関係者皆様にご協力いただいた賜物です。これからも地域の絆を深める活動に取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願います。



公民館事業のスナップ写真



宝木地区公民館では、いろいろな事業を開催しています。
令和6年4月～9月までに開催した事業の一部です



女性部

ヨガ教室



青少年育成部

わくわく泊り隊



宝木っ子まつり



文化部

おもちゃ病院



スマホ教室



陶芸教室



第44回 宝木地区文化祭

10月26日(土) (午後:作品展示のみ)
10月27日(日)

勤労者体育館及び宝木地区公民館敷地内において宝木地区文化祭が開催されます。
作品展・芸能発表・フリーマーケット・野菜市など賑やかなイベントに参加していただける方、グループを募集中です。お気軽にお問合せください。